

阿武隈川水系濁川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

	5.0~10.0m未満の区域
	3.0~5.0m未満の区域
	0.5~3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域
	市町村境界
	洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

1. 説明文

- この図は、阿武隈川水系濁川の水位周知区間とその上流小田山ノ神地区区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この洪水浸水想定区域は、指定時点の濁川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により濁川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、阿武隈川、荒川および大森川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	福島県
(2) 指定年月日	令和3年3月26日
(3) 公告番号	公告第64号
(4) 指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
(5) 対象となる水位周知河川	阿武隈川水系濁川 (実施区間) 左岸：福島市郷野目字宝来町から福島市小田字川ノ端まで 右岸：福島市鳥谷野字下宿から福島市小田字山岸まで
(6) 指定の前提となる降雨	濁川流域の2日間の総雨量460mm
(7) 関係市町村	福島市

